

話をよんで考えてみよう。

久しぶりに3人は顔をあわせた。中学校を卒業して以来である。

『久しぶりだなあ。元気だったか？』

Aは中学校卒業後、地元の進学校に進み、東京の大学に入学、工学部で4年間勉強した。卒業後は本社を東京にかまえる大企業に入社した。現在5年目である。大企業だけあって給料は月40万円。この年では高額の所得である。完全週休2日とあって週末は旅行や趣味に充実した毎日を送っている。

A：『全従業員が4000人の会社で営業の仕事をしているんだ。』

一方のBは、地元の工業高校に進学。高校の3年間で専門技術について学び、多くの資格を取って卒業、すぐに地元の中小企業に入社した。高校時代とった資格を生かし現在は開発の仕事を担当している。“ものづくり”が好きだった彼にはうってつけの仕事だ。中学校以来の初恋の相手と大恋愛の末に結婚。現在は地元の一軒家を構え、2人の子どもにも恵まれ、夫婦と子どもの4人家族で暮らしている。

B：『うちは従業員も20人くらいの小さい会社で大変だよ。休みなんていつもらえるか……。最近不景気で給料はAの半分ちょっとだよ……。』

Bは続けた。『Aはいいよなあ。給料もいいし、休みもしっかりあるし。家族サービスもできるしさ。大企業だと倒産の心配も少ないし。家族をやしなっていけるもんなあ。それに比べて俺なんて、実は俺の会社さあ、結構経営もきびしくてさあ、明日仕事なくなるかも知れない。』

静かに聞いていたAが話し出した。『そうはいうけどさあ……。』

A：『確かに給料はいいし休みもある大企業だけど、俺はBがうらやましいな。俺さあ最近考えるんだ。』

A：『俺の仕事って、来る日も来る日も会社の商品売って歩く仕事だろう、Bみたいに何か新しいものをつくり出すわけじゃない。工学部に進んだのは機械いじりが好きだったし、今の会社でもそんな仕事がしたかった。4000人も社員がいたんじゃ、そんなこと通るわけもないしなあ。自分なんて4000人の1人だって思うこともある。やりたいことをやれているBは素敵だと思うよ。全国じゅう転勤して回るから、最近も遠距離だった彼女と別れたばかりだよ。俺も早くいい嫁さんを見つけて家庭を持ちたいって思うけど、転勤族じゃなあ。家族かあ……。一人暮らしがもう10年になるよ……。』

AとB：『なあC、おまえどう思う??』

Cは思った。“何ぜいたく言ってんだ!!” “それぞれに自分の思う道を進んだんじゃないのか??” “でも二人ともいろいろ考えてんだなあ。” “俺自身はどうなんだ???”